

## 3 都市環境を保全・創造するまち

### 1 みどり

豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

#### 【基本計画目標】

- 都市における緑とオープンスペースの整備・保全に関する総合的な事業を推進し、市民、事業者、来訪者の参加や協力を得て、広域的観点、防災の観点や生態系などにも配慮し、樹林、河川、海浜などの自然環境や景観を可能な限り保全していくとともに、緑量の増大、質の向上と活用に努め、緑豊かな都市づくりをめざすとともに、緑地の適正な管理に努めます。
- 法改正などの状況を踏まえて、より有効な施策を推進します。
- 大規模な公園の整備、市民に身近で親しみのある緑のオープンスペースとしての街区公園等の整備と改修を、市民参画・協働のもとに進めます。また、その管理・運営等にも同様な対応を検討し、より適正な管理・運営等が行われることにより、利用者にとって快適な都市空間が享受できるように努めます。
- 総合的視点に立った海浜の保全と活用についての取り組みを関係機関との調整を図りながら進めます。

#### 【基本計画施策の方針】

##### 1 緑の保全等

- 1) 緑に関する施策と景観に関する施策の一体的な展開を図ります。
- 2) 良好な緑地環境を保全するため、国・県と協調しながら、緑地管理に関する広域的な施策展開を図ります。
- 3) 土地所有者、市民及び事業者の理解と国、県の協力を得るとともに、緑地保全基金の充実・活用やトラスト運動などとの連携を図ります。
- 4) 種々の緑の啓発や組織の育成を行い、市民ぐるみの緑に関する活動ができる仕組みづくりに努めます。

##### 2 多様な都市公園等の整備

- 1) 鎌倉海浜公園や鎌倉広町緑地などについて整備を進めるとともに、地域の特性や利用者の利便性・多様化するニーズに対応した公園の整備に努めます。
- 2) 台峯の保全については、緑の基本計画の方針に沿って、緑地の保全とともに自然とのふれあいの場としての機能を確保します。
- 3) それぞれの緑地の特性に合った整備・活用に努め、緑とふれあい、楽しく、快適に集い、憩える場の創出を図ります。
- 4) 公園の借地方式による効率的な整備が可能になったことから、こうした手法も視野に入れて近隣住民の参画・協働による公園の整備に努めます。

##### 3 都市公園等の適正な管理

指定管理者制度の導入やNPO等との協働により、市民が快適に利用できる公園・緑地の適正な維持管理を図ります。

##### 4 野生鳥獣等への対応

野生鳥獣対策については、移入種有害鳥獣の捕獲や餌付けの抑制などの啓発及び法の施行、鎌倉市野生鳥獣対策協議会における意見集約等を踏まえ、被害に対する広域的な対応を進めます。

##### 5 海浜の保全と活用

- 1) 海浜の環境と景観については、樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関と調整を図りながら、その保全を検討します。

- 2) 安全で快適に過ごせる空間づくりに配慮しつつ、産業、観光、海洋レジャーなど多様な海浜の活用に向けて関係機関との調整を図ります。

**【実施計画事業】**

事業コード	3-1-1-①					
事業名	緑の基本計画の見直し					
事業目標	鎌倉市緑の基本計画は、おおむね5年ごとに見直すことになっています。平成18年度の改訂に引き続き、平成23年度に改訂時期を迎えることから、これまでの施策展開の状況や都市緑地法の改正などを勘案し、さらにきめ細かい施策の実施とその進行管理をめざして見直しに取り組みます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	みどり課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	改定計画印刷		見直し準備調査	見直し	見直し	7,600

事業コード	3-1-1-②					
事業名	緑政審議会の運営					
事業目標	緑の基本計画の見直しや施策展開にかかる課題の解決に向け、審議会を有効に活用していきます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	みどり課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	開催	開催	開催	開催	開催	5,350

事業コード	3-1-1-③					
事業名	特別緑地保全地区等の指定の推進					
事業目標	緑の基本計画では、特別緑地保全地区等の指定を目標年次を定め推進しています。当面は開発等により指定が難しくなることに対応して公有地化を進めてきた緑地の指定を行い、引き続き法指定をめざして地権者との調整を進めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	みどり課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	都市計画決定図書作成(天神山緑地)	都市計画決定図書作成(寺分一丁目)				2,000

事業コード	3-1-1-④					
事業名	緑地の買い入れ					
事業目標	緑地の買い入れは、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区の指定後の買い入れを原則としますが、指定に先立ち必要に応じて国庫補助を活用し、先行取得を図ります。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	みどり課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	寺分一丁目緑地	検討	検討	検討	検討	148,580

事業コード	3-1-1-⑤					
事業名	緑地使用契約の推進					
事業目標	まとまった樹林地について、所有者の了承を得て使用契約を締結し、身近な自然とのふれあいの場として簡易な整備を行い、「かまくらの森」として市民に開放していきます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	みどり課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	使用契約の継続	使用契約の継続	使用契約の継続	使用契約の継続 新規契約の追加	使用契約の継続	50,000

事業コード	3-1-1-⑥					
事業名	緑地保全基金の積み立て					
事業目標	緑の保全にかかる事業の円滑な推進を図るため、引き続き基金原資の積み立てを行います。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	みどり課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	新規積立 利子・寄付積立	新規積立 利子・寄付積立	新規積立 利子・寄付積立	新規積立 利子・寄付積立	新規積立 利子・寄付積立	271,400

事業コード	3-1-2-①					
事業名	鎌倉中央公園拡大区域（台峯）の整備					
事業目標	鎌倉中央公園に隣接する部分を中心に平成17年度に先行取得を行った地区を含めた区域について都市計画決定、事業認可を取得し、国庫補助を活用しながら土地開発公社からの買い替えを行いつつ、公園整備を図ります。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	都決・事業認可手続 樹林管理 測量・基本計画策定	都決・事業認可手続 樹林管理 土地開発公社からの買替	樹林管理 土地開発公社からの買替	樹林管理 土地開発公社からの買替	樹林管理 土地開発公社からの買替	2,598,780

事業コード	3-1-2-②					
事業名	鎌倉海浜公園整備計画の検討					
事業目標	民間活力の活用と地域コミュニティの参加をベースに海浜公園（坂ノ下地区・由比ガ浜地区）の整備計画を検討します。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課	スポーツ課			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	庁内検討	計画策定 協議・検討	計画策定 協議・検討			5,020

事業コード	3-1-2-③					
事業名	夫婦池公園の整備					
事業目標	夫婦池及び周辺樹林地の良好な自然環境を生かした公園の整備を図り、全体開園します。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	用地取得 整備工事 上池浚渫	用地取得 整備工事 下池浚渫	整備工事	全体開園 維持管理	維持管理	389,370

事業コード	3-1-2-④					
事業名	六国見山森林公園の整備					
事業目標	宅地に囲まれるように残された貴重な樹林地であり、自然とのふれあいを大切にした公園として整備を図り、平成19年度に開園します。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	園路広場整備	付帯設備の整備 開園	維持管理	維持管理	維持管理	98,000

事業コード	3-1-2-⑤					
事業名	街区公園の整備					
事業目標	街区公園の少ない鎌倉地域への設置を図るとともに、今後とも街区公園のない地区の解消に努めます。また、既存の街区公園の再整備を検討します。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	材木座用地取得 街区公園再整備 の検討	材木座整備 街区公園再整備 の検討	材木座開園 街区公園再整備 の検討	街区公園再整備 の検討	街区公園再整備 の検討	136,630

事業コード	3-1-2-⑥					
事業名	鎌倉広町緑地の整備					
事業目標	都市公園（都市林）としての保全・整備を図るため、土地開発公社からの買い替え等を進めつつ、市民との協働により維持管理に努めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	用地買替 樹林管理	用地買替 樹林管理	用地買替 樹林管理	用地買替 樹林管理	用地買替 樹林管理	4,072,000

事業コード	3-1-2-⑦					
事業名	都市計画公園の整備					
事業目標	都市計画決定された公園区域内の用地の取得等の促進を図ります。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	公園海浜課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程		不動産鑑定 用地取得	不動産鑑定 用地取得			14,810

## 2 都市景観

歴史・文化・みどりにより風格ある都市景観が醸成されたまち

### 【基本計画目標】

- 豊かな自然環境と歴史的遺産等が融和した古都にふさわしい都市景観の形成をめざします。
- 都市の歴史を彷彿させ、また自然環境の豊かさを視覚的に認識できる魅力的な都市景観の形成をめざします。
- 地域の貴重な景観資源の保全とともに、景観資源を活用した地域ごとの個性豊かな景観形成をめざします。
- 緑で分節化されたヒューマンスケールな都市特性を生かし、地域の個性を重視した風格のある都市景観の形成をめざします。
- 市民・事業者・NPO等との協働により、景観的な視点からの総合的なまちづくりを積極的に推進します。

### 【基本計画施策の方針】

#### 1 良好な都市景観形成の誘導

- 1) 景観法を活用し、景観形成の視点から総合的な施策展開を行います。
- 2) 鎌倉の自然環境と歴史的遺産が融和した景観特性に配慮し、地域の個性を生かした景観形成を推進します。
- 3) 公共性の高い視点場からの優れた眺望景観を保全・創出するため、眺望に配慮した市街地の景観形成を進めます。
- 4) 商業地におけるにぎわい、工業地における整然とした空間、住宅地の緑豊かなゆとりある空間の維持など、都市の活力や地域イメージの向上などに配慮し土地利用にあった景観形成を誘導します。特に、景観的な配慮が求められる地区では重点的に景観形成を進めます。
- 5) 屋外広告物等はまち並みを構成する重要な要素であることを踏まえ、鎌倉にふさわしい質の高いデザインとなるような適正な誘導を図ります。
- 6) 地域の貴重な景観資源を生かした景観形成を推進します。

#### 2 都市景観形成事業の推進

良好な都市景観形成を進めるためには、行政が先導的役割を果たすことが必要です。都市の骨格であり景観上重要な公共施設（道路、海岸、河川等）において、国、県など関係機関との相互調整により、公共空間の質の向上に努めます。

#### 3 市民・事業者・NPO等との協働

- 1) 市民・事業者・NPO・行政のそれぞれの責任や役割を明確にし、協働による景観形成をより一層進めます。
- 2) 次代を担う若年層に対し、教育機関等と連携した広報活動や教育活動を推進します。

### 【実施計画事業】

事業コード	3-2-1-①					
事業名	景観法の運用					
事業目標	景観法を活用し、景観形成の視点から総合的なまちづくりを推進します。景観計画の策定と景観条例の改正により、これまでの景観施策を継承・発展させ、法に基づく景観行政を進めます。また、若宮大路を中心とした市街地など、特に重点的、積極的な景観形成が求められる地区は、地区住民の参画と合意のもとに景観地区の指定を進めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	都市景観課	関連課				都市計画課
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	景観計画策定 景観条例施行 景観地区指定検討	景観地区都市計画 手続	景観計画の充実 景観地区指定・運用 景観地区指定検討	景観地区都市計画 手続	景観地区指定・運用	19,190

事業コード	3-2-1-②					
事業名	景観資源の保全と活用					
事業目標	本市固有の都市景観を印象付けている歴史的、文化的、自然的資源の保全を図るとともに、これらとの調和に配慮した周囲のまち並み形成に取り組みます。そのため、景観資源の調査を実施し、データの集約を行います。また本市の地形的な特性を視覚的に認識できる、優れた眺望景観の維持、継承に努めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	都市景観課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	景観資源の保全・活 用	景観資源調査 景観資源の保全・活 用	データベース作成 新たな保全活用手 法の検討	新たな保全活用手 法の検討	新たな保全活用手 法の検討	5,600

事業コード	3-2-1-③					
事業名	屋外広告物の適正な規制・誘導					
事業目標	屋外広告物の適正な規制・誘導による良好な景観形成を推進するため、(仮称)鎌倉市屋外広告物条例を制定し、市独自の許可基準を設定します。また、許可を受けずに設置されている屋外広告物の調査を実施し、違反屋外広告物の排除に努めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	都市景観課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	未申請物件調査	条例の検討	条例の制定と運用・ 普及啓発	運用	運用	4,600

事業コード	3-2-1-④					
事業名	旧華頂宮邸の保存と活用					
事業目標	景観重要建築物としての暫定活用を図りながら、施設の保存活用の方向性を検討します。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	都市景観課	関連課				文化推進課
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	暫定利用・活用計画 の検討	暫定利用・活用計画 の検討	暫定利用・活用計画 の検討	暫定利用・活用計画 の検討	暫定利用・活用計画 の検討	82,980(0)

事業コード	3-2-2-①					
事業名	景観重要公共施設の整備方針の検討					
事業目標	景観上重要な公共施設（道路・海岸・河川等）において、国・県・近隣市などの関係機関との相互調整により、公共空間の質の向上をめざします。また、無電柱化の推進やポケットパークの整備など快適な公共空間の創出に努めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	都市景観課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	景観協議会の設置 整備方針の検討 無電柱化の推進	景観協議会の運営 整備方針の検討	景観協議会の運営 整備方針の検討			0

事業コード	3-2-3-①					
事業名	景観づくりへの意識の普及・啓発					
事業目標	市民・事業者・NPO・行政の役割分担の明確化など、新たな時代に向けた協働の仕組みの中で、景観づくり賞や若年層を主体としたセミナーの継続的な実施を行うほか、市民が行うシンポジウムの開催など啓発活動への支援を進めます。					
所管部	景観部	特記事項				
所管課	都市景観課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	景観セミナーの開催 市民活動支援	景観づくり賞の実施 景観セミナー等の開催 市民活動支援	景観セミナー等の開催 市民活動支援	景観づくり賞の実施 市民活動支援	景観セミナー等の開催 市民活動支援	0

## 3 生活環境

環境に優しい省資源・循環型社会を実現しているまち

### 【基本計画目標】

- 住環境に対する意識の向上を図るとともに、公害のない清潔で快適なまちづくりをめざします。
- 持続可能な社会をつくるため、市民・事業者・滞在者・行政が役割分担し連携して、地球温暖化対策などの環境保全に取り組みます。
- 従来の大量生産、大量消費、大量廃棄という一方通行型の社会から、最適生産、最適消費、最少廃棄といった環境負荷の少ないまちづくりをめざします。
- 市民、滞在者、事業者、市が協働して、廃棄物の発生を抑制し、発生した廃棄物はできる限り再利用または再生利用を推進し、循環型社会の形成をめざします。
- 廃棄物の焼却量や埋め立てによる最終処分量を限りなくゼロに近づけるゼロ・ウェイスト社会の実現を将来目標とし、減量化・資源化に取り組みます。
- 市民の利便性を最優先に考え、市民負担の軽減を図りつつ、廃棄物を分別排出しやすい環境を整備します。特に、高齢者や子育て世代などの負担の軽減を図ります。
- 散乱ごみや落書き防止への取り組みは、市民等の連携協力や協働での取り組みが不可欠なため、今後も協働体制の維持、充実を図ります。

### 【基本計画施策の方針】

#### 1 廃棄物の発生抑制

- 1) 「ごみを持ち込まない」「ごみを作らない」「ごみを出さない」社会づくりのため、ライフスタイルの見直しや生産販売事業者への呼びかけを行っていきます。
- 2) 市民、事業者、滞在者、行政による協働、連携体制をより推進し、廃棄物の総排出量の削減に努めます。
- 3) ごみの発生抑制や負担の公平の視点から、家庭ごみの有料化について検討します。

#### 2 循環資源の再利用・再生利用

紙類等の分別収集や資源物の毎週収集に加え、容器包装プラスチックの分別収集の全市実施など、これまでごみの減量化、資源化に取り組んできましたが、今後さらに再利用、再生利用を進めるとともに生ごみの資源化などの施策を推進します。

#### 3 廃棄物の適正処理

- 1) ごみ処理に係る技術的進歩の動向、社会情勢の動向を注視し、本市に最も適したごみ処理行政の構築に努めます。
- 2) ごみの減量化・資源化に取り組むことにより、ごみ焼却量を平成15年度に比べ30%削減させることに努めます。
- 3) 財政的負担も踏まえ、効率的かつ安定的な廃棄物処理を行うため、民間活力の活用も視野に入れた広域的なごみの処理体制の確立に努めます。
- 4) 民間活力の導入に当たっては、処理コスト削減の視点だけでなく、市民サービスの向上や、将来にわたる安全面も考慮して進めていきます。

#### 4 まちの美化

- 1) ごみの散乱防止は、観光客も含めた一人ひとりの意識の醸成が大切です。特にたばこのポイ捨てはまちの美観を損ねる大きな要因となっていることから、まち美化推進重点区域での吸殻等の散乱防止をより強化し、実効性ある取り組みを行います。

2) まちの美観や景観を損なう落書きは、落書き防止条例に基づき、市民団体や関係機関等と連携を図りながら、快適な生活環境の向上に努めます。

5 環境汚染の未然防止

調査・測定を通して大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づいて事業所の指導を行い、公害のない快適な生活環境の確保に努めます。

6 市民・事業者・滞在者・行政による環境保全活動の実践

1) 市民の省エネルギー等の対応及び事業所の環境経営への取り組みを啓発するとともに支援し、市役所も自ら地球温暖化対策などの環境負荷低減に取り組みます。

2) 環境教育を推進し、だれでもがどこでも環境保全活動を実践することをめざします。

**【実施計画事業】**

事業コード	3-3-1-①					
事業名	ごみの発生抑制の啓発					
事業目標	廃棄物の発生を抑制し、再使用・再利用により資源を有効活用する循環型社会の形成をめざすため、市民及び事業者に対して様々な啓発活動を行い、意識の向上を図ります。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	(家庭系啓発) ・ごみ半減ニュースの配布 ・広報特集号の発行 ・3R推進事業奨励金の交付 ・廃棄物減量化等推進委員会の運営 (事業系啓発) ・事業系啓発パンフレットの作成配布	(家庭系啓発) ・ごみ半減ニュースの配布 ・広報特集号の発行 ・3R推進事業奨励金の交付 ・廃棄物減量化等推進委員会の運営 (事業系啓発) ・事業系啓発パンフレットの作成配布	(家庭系啓発) ・ごみ半減ニュースの配布 ・3R推進事業奨励金の交付 ・広報特集号の発行 ・3R推進事業奨励金の交付 ・廃棄物減量化等推進委員会の運営 (事業系啓発) ・事業系啓発パンフレットの作成配布	(家庭系啓発) ・ごみ半減ニュースの配布 ・3R推進事業奨励金の交付 ・広報特集号の発行 ・3R推進事業奨励金の交付 ・廃棄物減量化等推進委員会の運営 (事業系啓発) ・事業系啓発パンフレットの作成配布	(家庭系啓発) ・ごみ半減ニュースの配布 ・3R推進事業奨励金の交付 ・広報特集号の発行 ・3R推進事業奨励金の交付 ・廃棄物減量化等推進委員会の運営 (事業系啓発) ・事業系啓発パンフレットの作成配布	85,550(15,550)

事業コード	3-3-1-②					
事業名	生ごみの排出抑制					
事業目標	循環型社会の形成をめざすためには、ごみの発生源や排出源での減量化、資源化を推進することが必要です。燃やすごみの中で半分を占める生ごみの減量化資源化を推進するため、家庭用生ごみ処理機の購入費について助成します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	生ごみ処理機購入費助成	生ごみ処理機購入費助成	生ごみ処理機購入費助成	生ごみ処理機購入費助成	生ごみ処理機購入費助成	109,300

事業コード	3-3-2-①					
事業名	紙類等の資源化					
事業目標	循環型社会の形成をめざして、紙類・布類の再使用・再生利用を安定的かつ着実に推進します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	・紙類等資源物処理委託 ・ミックスペーパー資源化処理委託	・紙類等資源物処理委託 ・ミックスペーパー資源化処理委託	・紙類等資源物処理委託 ・ミックスペーパー資源化処理委託	・紙類等資源物処理委託 ・ミックスペーパー資源化処理委託	・紙類等資源物処理委託 ・ミックスペーパー資源化処理委託	1,009,260 (128,270)

事業コード	3-3-2-②					
事業名	ペットボトル・容器包装プラスチックの資源化					
事業目標	循環型社会の形成をめざして廃棄物の更なる減量化・資源化を行うため、ペットボトルと容器包装プラスチックの資源化を推進します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	・ペットボトル処理委託 ・ペットボトル処理施設撤去 ・容器包装プラスチック収集運搬委託、中間処理委託 ・容器包装処理委託	・ペットボトル処理委託 ・ペットボトル処理施設撤去 ・容器包装プラスチック収集運搬委託、中間処理委託 ・容器包装処理委託	・ペットボトル処理委託 ・ペットボトル処理施設撤去 ・容器包装プラスチック収集運搬委託、中間処理委託 ・容器包装処理委託	・ペットボトル処理委託 ・ペットボトル処理施設撤去 ・容器包装プラスチック収集運搬委託、中間処理委託 ・容器包装処理委託	・ペットボトル処理委託 ・ペットボトル処理施設撤去 ・容器包装プラスチック収集運搬委託、中間処理委託 ・容器包装処理委託	994,790 (967,830)

事業コード	3-3-2-③					
事業名	植木剪定材の資源化					
事業目標	循環型社会の形成をめざして、植木剪定材の資源化（堆肥化）を推進します。生成された堆肥は市内の農家や市民に配布し、資源の循環を図ります。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	778,720

事業コード	3-3-2-④					
事業名	焼却残さの最終処分					
事業目標	焼却残さについては、引続き、全量溶融固化し資源化を推進します。また、最終処分場用地の今後のあり方も含めその方向性を検討します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	施設建設担当	関連課	名越クリーンセンター・今泉クリーンセンター			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	焼却残渣溶融固化事業	焼却残渣溶融固化事業	焼却残渣溶融固化事業	焼却残渣溶融固化事業	焼却残渣溶融固化事業	1,206,810(0)

事業コード	3-3-3-①					
事業名	廃棄物処理手数料の適正化					
事業目標	鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進審議会から答申を受け、廃棄物処理手数料の排出者の適正負担について検討します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	検討	検討	検討			0

事業コード	3-3-3-②					
事業名	災害時の廃棄物処理システムの構築					
事業目標	震災・水害などによる災害が発生した場合、平常時と同様の体制では収集運搬・処理などを行うことが困難であるため、災害時における廃棄物処理計画を策定し、災害発生時の廃棄物処理を迅速かつ的確に行います。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	処理計画の策定	運用	運用	運用	運用	3,000

事業コード	3-3-3-③					
事業名	し尿収集運搬委託区域の拡大					
事業目標	深沢クリーンセンターのし尿収集運搬に係る職員を削減し、し尿収集運搬・処理手数料徴収業務の委託区域を全市域へ拡大します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	資源循環課	関連課	深沢クリーンセンター			
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	全市域の委託化	実施	実施	実施	実施	216,070(0)

事業コード	3-3-3-④					
事業名	クリーンセンター周辺環境調査					
事業目標	名越クリーンセンター周辺地域と今泉クリーンセンター周辺地域の大気環境調査・土壌環境調査を行い焼却による周辺環境への影響を調査します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	施設建設担当	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	大気環境調査 土壌調査	大気環境調査 土壌調査	大気環境調査 土壌調査	大気環境調査 土壌調査	大気環境調査 土壌調査	31,410

事業コード	3-3-3-⑤					
事業名	広域化計画の推進					
事業目標	「横須賀三浦ブロックごみ処理広域化基本構想（素案）中間報告」の考え方や検討経過を踏まえ、鎌倉市・逗子市グループで施設配置分担、分別収集方法などの検討・調整を図り広域化を推進します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	施設建設担当	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	・生ごみ資源化施設 用地選定 ・総合的検討調整	・生ごみ資源化施設 用地買収 ・総合的検討調整	・生ごみ資源化施設 建設 ・総合的検討調整	・生ごみ資源化施設 建設 ・総合的検討調整	・生ごみ資源化施設 建設、稼働 ・総合的検討調整	3,351,860

事業コード	3-3-4-①					
事業名	まち美化の推進					
事業目標	たばこの歩行喫煙・吸い殻のポイ捨てを防止するため、路上禁煙指導員をまち美化推進重点区域に配置します。また、NPOとの連携や自治町内会における落書き消去活動の支援などにより落書きの防止を図り、まちの美化を推進します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	美化衛生課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	路上禁煙指導 ・鎌倉駅東口周辺 ・大船駅東口周辺	路上禁煙指導 ・鎌倉駅東口周辺 ・大船駅東口周辺	路上禁煙指導 ・鎌倉駅東口周辺 ・大船駅東口周辺	実施 ・北鎌倉駅周辺 ・大船駅西口周辺へ 範囲を拡大	実施 ・北鎌倉駅周辺 ・大船駅西口周辺へ 範囲を拡大	16,420(16,300)

事業コード	3-3-5-①					
事業名	深夜花火の防止に関する条例の普及					
事業目標	地域の静穏を保持し、市民の快適な生活環境を保全するため、公共の場所における深夜花火を禁止します。特に、特別対策区域においては、深夜花火防止対策協力員とともにパトロールを実施します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	環境政策課	公園海浜課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	条例の周知 深夜パトロール の実施 FM放送による啓発	条例の周知 深夜パトロール の実施 FM放送による啓発	条例の周知 深夜パトロール の実施 FM放送による啓発	条例の周知 深夜パトロール の実施 FM放送による啓発	条例の周知 深夜パトロール の実施 FM放送による啓発	12,920

事業コード	3-3-6-①					
事業名	環境政策の推進					
事業目標	環境政策を総合的に推進するため、環境基本計画を推進するとともに、計画の進行管理を行います。また、かまくら環境保全推進会議が中心となって、市域の地球温暖化対策を推進します。そのほか、環境負荷の低減を図るための環境活動評価プログラムである「かまくらエコアクション21」の普及促進のため、市内事業所を支援します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	環境政策課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	環境基本計画の進行管理 環境保全推進会議の開催 環境保全団体への支援 エコアクション21の普及促進	環境基本計画の進行管理 環境保全推進会議の開催 環境保全団体への支援 エコアクション21の普及促進	環境基本計画の進行管理 環境保全推進会議の開催 環境保全団体への支援 エコアクション21の普及促進	環境基本計画の進行管理 環境保全推進会議の開催 環境保全団体への支援 エコアクション21の普及促進	環境基本計画の進行管理 環境保全推進会議の開催 環境保全団体への支援 エコアクション21の普及促進	7,970(0)

事業コード	3-3-6-②					
事業名	環境教育の推進					
事業目標	市民、事業者等が環境保全の重要性を認識し、自発的に活動し、活動の輪を広げていくことを目的とした環境教育を推進するため、人材派遣制度を構築します。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	環境政策課	関連課				
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	環境教育の人材派遣	環境教育の人材派遣	環境教育の人材派遣	環境教育の人材派遣	環境教育の人材派遣	820(0)

事業コード	3-3-6-③					
事業名	雨水利用の促進					
事業目標	雨水利用の促進を図るため、一般家庭・事業所に対する雨水貯留槽の設置に対し、助成を行います。					
所管部	環境部	特記事項				
所管課	環境政策課	関連課				
下水道課						
事業計画						
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費 (千円)
事業工程	雨水貯留槽購入費 へ助成	雨水貯留槽購入費 へ助成	雨水貯留槽購入費 へ助成	雨水貯留槽購入費 へ助成	雨水貯留槽購入費 へ助成	2,500(0)